

7 環境・景観面に対する配慮

【主な意見】

- ・ 路面電車の走行による、騒音、振動にはどのように対応されるのか。
- ・ 駅前大橋ルートになる場合、中央分離帯の樹木はどうなるのか。
- ・ 軌道緑化することといった景観に配慮することはできないのか。



【説明内容】

- ・ 環境、景観面に対する配慮について

路面電車の走行による騒音、振動への影響については、環境影響評価を行い、その結果に基づいて必要な対策を講じることとしています。

路面電車を駅前大橋ルートにする場合、駅前通りの中央分離帯に軌道を敷設するため、現存する樹木は撤去することになります。駅前通りは都心の幹線道路として景観形成上重要な路線であり、デザインに配慮するとともに、現在も地域団体と協力して行っている花壇づくりなどの取組と連携するなど、積極的に道路緑化に取り組んでいきたいと考えています。

なお、軌道を緑化することについては、環境面、景観面へのメリットがある一方で、整備費や維持管理費の確保が課題であり、今後、良好な景観を形成するうえで、どのような対応策が可能かどうか検討します。